

アロマ、フラワーエッセンス、  
カウンセリングなどと相乗効果のあるもう一つの療法！

## ホメオパシーと組み合わせて、 お客さまの心身両面をサポート

心と体の繊細な働きに作用するホメオパシー。セラピスト自身のセルフケアアイテムとしても安定した人気を得ていますが、最近、セルフケアのほかにも「クライアントにもすすめている」という声を聞きます。新しいホメオパシーの活用方法について、事例をご紹介します。

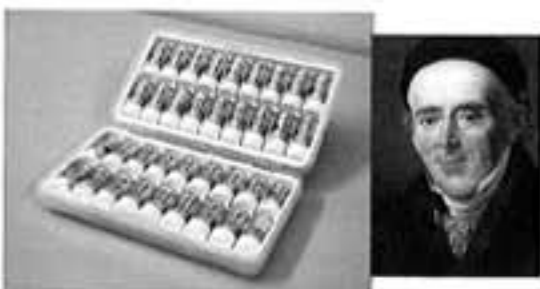


日常的なセルフケアから  
他の療法と組合わせた使い方へ

ホメオパシーとは、19世紀にドイツの医師ハーネマンが作り上げた自然療法です。

この療法は、植物や鉱物などのさまざまな物質を天文学的な数字まで希釈・濃縮させ、生命エネルギーの滞り（病気）に直接的に作用する砂糖玉などのレメディーにしてとるといいます。レメディーをとる際は「同じものが同じものを癒す」という「同種の法則」を元に選ぶのがポイントです。

例えば、鼻炎は悲しみの抑圧から生じると考えられます。そういうときは、悲しみのエネルギーをもつ岩塩からつくられたレメディーで、自然と抑圧した感情を解放させていきます。心



ドイツ人医師、サミュエル・ハーネマン（前）が生み出したホメオパシー。欧米を中心に世界中で使用され、保険適用がされている国も。現在、レメディーの種類は1,000種類を超え、写真の砂糖玉のレメディーのほか、クリームやマザー・タインクシャー（シブ）などの形でも販売することができる。  
Copyright © College of Holistic Homeopathy.

や体の症状と同じエネルギーを持つレメディーとの共鳴により自己認識が起り、自ら原因を取り去るのです。

現在、セルフケアの間では、セルフケアだけでなく、プロとなつて他の療法と組み合わせて使う人も増えてきています。心身両面の問題にも働きかけると言われるホメオパシーは、他の代替療法を補うのに適しているのだとか。また、「カレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー CHHOM（由井寅子学長）」では、「インナーチャイルドセラピスト養成コース」を開講。心の闇を解き放つためのセラピストを養成するこのコースでは、ホメオパシーのほか、フラワーエッセンスもセラピーに使用しているそうです。

次のページから、他の施術と掛け合わせた活用方法をご紹介します。

## エッセンスとレメディーの併用で、 ホリスティックにクライアントを見る フラワーエッセンスと ホメオパシー

花のエネルギーを水に転写したものを使うフラワーエッセンスと、植物や鉱物などを天文学的なレベルまでに希釈したホメオパシー。似た二つの療法でセラピーを行うと、どのような効果があるのでしょうか。フラワーエッセンス研究家の東さんが解説しました。

フラワーエッセンス研究家 CHHOM フラワーエッセンス講師  
東 昭史 の文



体の症状にも反応する  
レメディーを補佐的に使いこなす

フラワーエッセンスは、1930年代にイギリスの医師エドワード・バッチが完成させた、花のエネルギーを水に転写させて飲用する植物療法です。現在、世界各地でエッセンスが作られています。

フラワーエッセンスとホメオパシーの組み合わせはとも有効だと言われています。2007、08年、キューバでホメオパシーのレメディーにバッチのフラワーエッセンスを加えたものを感染予防に使ったところ、感染者数が激減した報告がありました。\*2  
私はクライアントの体に反応が出た

場合に、ホメオパシーを勧めます。

以前、ベイリー・フラワーエッセンス\*3の「セルラー・メモリー」（細胞の記憶）を2週間ほど使ったところ、7年前に怪我した足首が痛み出した方がいました。そこで「セルラー・メモリー」と併せて、ホメオパシーの「ルート」\*30cのレメディーを1日1回夜に2週間使うよう提案しました。すると翌朝には痛みが緩和しはじめ、5日目からは気にならなくなったそうです。ルートは骨や腱、特に関節の痛みに合うレメディーです。ホメオパシーは体の部位や症状から必要なものを選びやすく、効果も感じているので、これからも勧めていきたいと思っています。

## フラワーエッセンスに ホメオパシーを組み合わせるメリットは？

フラワーエッセンスとホメオパシーはどちらもエネルギー療法であり、その目指すところは本来の自己の在り方に気づき、その人らしく健康に生きることにあります。ただし、そのアプローチは異なります。フラワーエッセンスは美しい花を用い、「自己の善なる本質」を明らかにします。一方、ホメオパシーは毒物を希釈濃縮して用いることで、「自己に非（あら）ざる心と体の異物・毒物の存在」に気づかせ、排泄を促します。これらはどちらも必要であると考えます。

肉体に近いレベルにも作用するホメオパシーは体の症状として表れた問題から、フラワーエッセンスは心の問題から選択することで、心と体の幅広い問題に対応することが出来ます。

